

令和8年5月27日(水) 見学先:日本軸受加工株式会社 見学者:東部総合職業技術校

【講話・会社概要説明の感想】

・ベアリングの基本的なお話に始まり、組織の運営体制や売上高のこと、ビジネスの方向性や構成比重など、多岐にわたった内容でご説明を頂き大変勉強になりました。座学だけでなく、実習を取り入れて下さったおかげで、製品そのものに直接手を触れることができたこと、製造部の社員様とも直接お話しすることができました。ご多用にもかかわらずご対応頂いた社員の皆様が受講生に適宜お気遣いいただき、和やかな雰囲気で行進くださったため、質疑応答時含めあまり緊張せずお話を伺うことができました。こういった人材を求めているかというお話も率直にお教えくださったので、ぜひ参考にさせて頂きたいと存じます。ご多用のところ、貴重なお時間を頂き誠にありがとうございました。(チャレンジプロダクトコース)

・全体を通して大変興味深いお話をお伺いできました。工場というものは大量生産が主だと思っていたのですが、中小企業だからチャレンジできるニッチな分野に活路を見出しているのは、すばらしい経営判断かと思います。

また多能工ということで、一つの作業だけではなく、いくつかの作業を学べる・身に付けられることは、相乗効果で新しいアイデアが生まれることも予想でき、とても良い取り組みだと感じました。工業のリベラルアーツのようでした。日本の人口減少、経済の落ち込み等避けられない困難は多々ありますが、海外に突破口を求め、また機械ある限り仕事はあるという将来に希望が持てました。(チャレンジプロダクトコース)

【工場見学の感想】

・大小様々なベアリングの部品を拝見することができ、大変貴重な機会を頂きました。代表取締役社長の伊藤篤史様直々に工場の案内を頂きながら、都度ご質問いたしましたが、素人質問にも丁寧にご回答くださりとてもありがたかったです。希少な超巨大研削機も見せて頂きましたが、一つの建物のような大きさで、今まで知らなかった業界に触れることができ、世の中には本当に様々な仕事があるのだと改めて実感いたしました。未経験分野ゆえに製造業で働くということへのイメージが未だ掴めておりませんが、本日の工場見学で少し具体性をもって進路を考えられるようになったように思います。(チャレンジプロダクトコース)

・想像していたより手作業が多かったです。特に測量で人の目を使うことを考えていなかったもので、大変興味深かったです。工場自体はとても整然としており、効率を考えられて全てがセッティングされているのが分かりました。また、機械に手順が貼ってあることも分かりやすく、間違いのない工夫をされており、好感が持てました。(人は慣れてくるとミスをするので、手順書を見て一つずつ確認するしかないと考えているため)(チャレンジプロダクトコース)